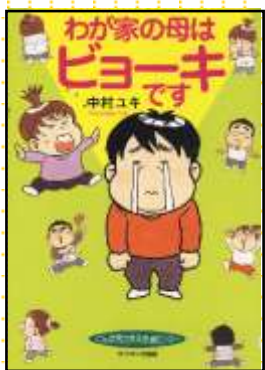


図・書・紹・介 ◆当センター「図書コーナー」にある本を紹介しています。



サラリーマンと呼ばないで 毎日新聞特別取材班編 1,500円(税別) 毎日新聞の大反響連載の単行本化! リストラされても、給料が半分になっても自分らしさを失わない生き方! 本書に登場する人々 ・元雪印乳業所長・元山一証券社員・元スーパー寿屋社員・元富士重工業野球部員・元第一勧業銀行副課長・日本IBM労組委員長・みずほ信託銀行副社長・元百貨店社員(女性)



わが家の母はビョーキです 著者/中村ユキ 1,200円(税別) 母が精神科に通い始めたとき、私はまだ4歳だった。31年間の想いが詰まった感動のコミックエッセイ! 100人に1人が発症する、「統合失調症」。ビョーキを通して描かれる家族の姿に、介護に悩む人、障害のある子を持つお母さんなど、多くの方が共感の涙を流してしてしまう。



STAND 立ち上がる選択 著者/大藪順子 1,500円(税別)



1999年米国の自宅で就寝中にレイプの被害に遭った日本人ジャーナリストの手記。1年半続いたうつ状態から立ち上がり「同じように傷つき、生きていく人たちの姿を伝えたい」と、STAND: Faces of Rape & Sexual Survivors Project(STAND: 性暴力サバイバー達の素顔)を立ち上げ、実際に被害にあった男女70人を約2年かけてアメリカとカナダで撮影、取材をした。巻末にあるレイプ被害者のポートレートに圧倒される。

図書コーナー

【貸し出しのお約束】

- 一人5冊まで
- 期限: 2週間



女性相談センター

ひとりで悩まずご相談ください

群馬県女性相談センター (配偶者暴力相談支援センター)

電話 (027) 224-4480 ・月~金 9:00~20:00 ・土・日・祝 13:00~17:00

DV法律電話相談

(事前に電話相談が必要です)

・水 13:00~14:30 所在地: ぐんま男女共同参画センター内 内容: 相談(面接を希望される場合は事前にお電話ください) 支援(一時保護先の紹介をおこなっております。)

群馬県ぐんま男女共同参画センター通信 No.3

【発行】群馬県ぐんま男女共同参画センター 【発行日】平成21年10月8日

・次号のセンター通信は11月下旬発行予定です。



●お車でお越しの際の駐車については、県庁内「県民駐車場」をご利用ください。

●開館時間: ・火~金 9時~21時 ・土、日、祝 9時~17時

●休館日: 月曜日(月曜日が祝日の場合は直後の平日) 12月29日~1月3日

●所在地: 〒371-0026 群馬県前橋市大手町1-13-12 電話 027-224-2211 Fax 027-224-2214 メール: sankakuse@pref.gunma.jp http://www.pref.gunma.jp/index.html

ぐんま男女共同参画センター

センター通信 No.3

男女共同参画フェスティバル 開催!

明日に向かって新たなスタート!

2009年10月17日(土)

内閣府、群馬県、全国男女共同参画フォーラム in ぐんま実行委員会(群馬県女性団体連絡協議会)は、10月17日(土)、「全国男女共同参画フォーラム in ぐんま」を行います。

同フォーラムの一部として分科会、関連事業としてバザーとパネル展示を以下のとおり実施し、男女共同参画フェスティバルとして開催します。皆さん、ぜひお越しください。

分科会 場所: ぐんま男女共同参画センター

・時間: 10時15分~11時45分

・内容: ①ワークショップ

「私らしく生きる女と男 ~とどけよう私たちの声を!~」

(企画運営: ぐんま女性会議)

②トーク&トーク

「ワーク・ライフ・バランスって何?

~多様性のある社会と女性の活躍推進のために~

(企画運営: NPO法人ウィメンズウィルぐんま)



バザー

場所: ぐんま男女共同参画センター

・時間: 11時~12時30分

・内容: 花、手芸品、農産物などの販売

・その他: 薬相談、栄養相談、年齢測定、クラフト講習会、お茶席も実施します

展示

場所: 県庁1F 県民ホール

・時間: 10時~17時

・内容: 国、県、市町村、群馬県女性団体連絡協議会加盟団体による男女共同参画に関するパネル展示

●センター通信について、複数の送付を希望する団体があれば、希望部数をご連絡下さい



# 募集

## 女性のチャレンジ支援講座業務 受託事業者を募集します！

ぐんま男女共同参画センターでは、女性のためのチャレンジ支援事業の一環として、女性のステップアップ支援を目的とした講座について、民間の皆さんの活力を生かしていただくため、当センターからの委託事業として実施します。

事業の受託を希望する団体（事業者等）は以下により応募してください。

### 1 応募方法

(1) 提出様式（当センターにご連絡をいただければ郵送します。なお、県ホームページからもダウンロードできます。）

- ① 様式第1号 団体（事業者等）の概要
- ② 様式第2号 企画提案書
- ③ 様式第3号 女性のチャレンジ支援講座業務見積書
- ④ 様式第4号 事業実施積算表  
（提出書類は返却しませんので、ご了承ください。）

(2) 申し込み方法

上記の提出書類を各1部郵送、または持参してください。

(3) 応募締め切り日

平成21年10月23日（金） ※当日消印有効

### 2 応募資格

平成21年4月1日現在、次の要件を満たしていることが必要です。

- (1) 県内を活動拠点として男女共同参画の実現、または女性の地位向上に関する活動を行っている団体等であること。
- (2) 特定の政治または宗教活動を目的とした団体等でないこと。

### 3 業務委託内容及び委託費

- ・内容：講座内容の企画提案、受講者募集、講座の実施及び運営、実績報告書の作成等
- ・委託費：300千円を上限とします（消費税相当額を含む）。

### 4 その他

詳細はお問い合わせください。



# 受講者募集

「女性の再チャレンジ支援セミナー」

## これで安心 再就職を成功させるために



### ●内容●

◆「面接対応力」スキルアップ講座  
～ビジネスマナーの再確認・好感度アップのために～  
企業研修講師 フリーアナウンサー ロコプロモーション代表  
清水 由美 氏

### ◆再就職準備基礎講座

～求人情報の集め方・応募書類の書き方～  
（財）21世紀職業財団群馬事務所 再チャレンジサポートコンサルタント  
飯塚 俊男 氏

日時：11月13日（金） 10:00～12:30

会場：ぐんま男女共同参画センター

対象：再就職を希望し、再就職に向けて準備している女性

定員：40人（先着順）※11/10（火）締切

受講料：無料

託児あり：1歳～未就学児

（先着10人。11月6日（金）までにお申込み下さい）

### 父親の子育て支援講座

「プロが教える地産地消で  
つくる父と子の料理教室」

おつきり込みを  
つくろう！

日時：12月5日（土）

10:00～13:00

会場：東日本栄養医療専門学校  
（前橋市小屋原町）

講師：東日本栄養医療専門学校 管理栄養士  
阿部 晴子 先生

対象：小学生とその父親

定員：先着25組

※11/20（金）締切

費用：1人300円

持参品：エプロン、スリッパ  
三角巾

PaPa講座

★第2弾!!



# 事業報告

## 申し込み・問い合わせ先

群馬県ぐんま男女共同参画センター

〒371-0026 前橋市大手町1-13-12

TEL:027-224-2211

FAX:027-224-2214

メール：sankakuse@pref.gunma.jp

### 男女共同参画セミナー

#### 「もっと幸せ★応援セミナー」

男女共同参画社会づくりの推進を目的に、8月22日（土）、29日（土）、9月5日（土）、19日（土）の計4回に渡って「もっと幸せ★応援セミナー」を当センターで開催しました。

男女共同参画社会づくり（講師：群馬パース大教授内藤和美さん \*写真上）やドメスティック・バイオレンス（DV・性暴力）カウンセラー 原田いず美さん など計8講座に延べ160人以上が参加。

受講者からは「男女共同参画社会の根本が理解できたような気分です。『性別に責任はない』という言葉、『生きるために必要なのは意味』など、目からウロコの言葉ばかりでした。」「『その人らしさの一部として性が大切にされる。その人がその人らしく尊重される社会が男女共同参画社会である』ということが強く心に残りました」などの声が寄せられました。



### 父親の子育て支援講座

安藤哲也氏が語る

#### 「子育てとワーク・ライフ・バランスの実践」

9月12日（土）、「子育てとワーク・ライフ・バランスの実践」と題した講演会を開催しました。父親の子育て支援を目的に、当センターで開催されたこの催しの講師は、現在、「子育てのカリスマパパ」として全国的な活動を展開している安藤哲也さん（NPO法人ファザーリング・ジャパン代表）。

参加者50人のほとんどは父親もしくは父親候補の男性。自身も現在3人の子育て中という安藤さんの「せっかく父親になったんだから父親を楽しもう」、「よい父親でなく、笑っている父親になろう」との言葉は説得力十分。「子育てを義務感ですると疲れる。完璧さを目指すストレスがたまる」、「子育ては夫婦2人で力を合わせ、地域の力も借りて、自分らしく自然体で、楽しくやればいい」といった発言に多くの参加者がうなずいていました。

\*詳しい講演内容は次号で特集いたします。

### PaPa講座★報告!!



### サイエンスチャレンジ体験セミナー

#### 「理工系の先輩に会いに行こう」

8月18日（火）、県立高校の女子生徒を対象に、「サイエンスチャレンジ体験セミナー～理工系の先輩に会いに行こう」を開催しました。

この催しは、女子生徒が、いわゆる「男性分野」と言われる理工系へ進学するきっかけとなるよう、県教育委員会の協力を得て実施。太田市の富士重工業（株）を訪問し、本県出身で技術者として同社で活躍する茂木みづ紀さんの講演を聞いたほか、スバルビジターセンター及び工場内を見学しました。

参加者13人からは「理工系の女性の話はなかなか聞けないので、生の声が聞けて良かった」「進路のことで悩んでいたのでもっと助かった」「自分の進路を決めるうえで参考になった」などの感想が寄せられました。

